

徳島県企業局経営計画（案）の概要

1 計画策定の経過

- 平成 25 年 2 月 4 日 第 1 回戦略的経営推進委員会
- 平成 25 年 3 月 19 日 第 2 回戦略的経営推進委員会
- 平成 25 年 6 月 6 日 第 3 回戦略的経営推進委員会
- 平成 25 年 6 月 20 日 経営計画（素案）議会報告
- 平成 25 年 7 月 8 日 パブリックコメントの実施（7 / 8 から 8 / 9 まで）
- 平成 25 年 9 月上旬 戦略的経営推進委員会委員から意見聴取

2 計画策定の背景

企業局は、これまで中長期的な観点から、経営課題について計画的かつ効率的な対応を図るため、現経営計画（平成 21 年度～平成 25 年度）に基づき取り組みを進めてきた。

しかしながら、東日本大震災を契機として「南海トラフ巨大地震対策」の強化や、「自然エネルギーの活用」による電力供給が促進されるなど、社会環境が急激に変化していく中で、それらに的確に対応する必要があることから、民間経営者等による「戦略的経営推進委員会」の意見を踏まえ、新たな「徳島県企業局経営計画」を策定することとした。

3 計画期間

平成 25 年度から平成 28 年度まで（4 年間）

4 経営理念

企業局は、「企業の経済性の発揮」と「公共福祉の増進」という地方公営企業の「経営基本原則」に基づき、企業局をとりまく変化に素早く対応し、「健全経営」のもと「県民生活の向上」に貢献するよう積極的に取り組む。

5 計画の骨子

(1) 経営目標

- 目標Ⅰ 安価で良質、安定したサービスの提供
- 目標Ⅱ 経営資源を活用した経営基盤の強化
- 目標Ⅲ 環境保全をはじめとした社会貢献の推進

(2) 経営戦略

戦略Ⅰ 県民・企業ニーズ、経営環境の把握と的確な対応

- ①情報収集の強化
- ②積極的な広報活動
- ③新たな発想を生み出す人と組織づくり
- ④社会貢献の推進

戦略Ⅱ 企業局の持つ資源の活用と強化

- ⑤南海トラフ巨大地震対策、老朽化対策
- ⑥適正な施設の維持管理
- ⑦経営資源の有効活用
- ⑧資産の他用途活用
- (③の再掲 新たな発想を生み出す人と組織づくり)
- (④の再掲 社会貢献の推進)

戦略Ⅲ コスト縮減と資金の戦略的活用

- ⑨工事費、維持管理費等のコスト縮減
- ⑩資金の効率的運用
- (④の再掲 社会貢献の推進)
- (⑦の再掲 経営資源の有効活用)

戦略Ⅳ 新しい価値創造への挑戦

- ⑪新規事業への取組
- (③の再掲 新たな発想を生み出す人と組織づくり)

戦略Ⅴ 危機管理対応力の強化

- ⑫危機管理体制の強化

6 今後の予定

10月 「徳島県企業局経営計画」を策定